

行政事業レビューシート (文部科学省)

予算事業名	専門的な職業系人材の育成推進事業	事業開始年度	平成20年度	作成責任者		
担当部局庁	初等中等教育局	担当課室	高校教育改革PT	主任視学官 袖山 禎之		
会計区分	一般会計	上位政策	科学技術関係人材の育成及び科学技術に関する国民意識の醸成			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	—	関係する計 画、通知等	教育振興基本計画(平成20年7月1日閣議決定)			
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	専門高校と地域産業界の連携等により、先進的で特色ある教育活動を実践することを通じて、産業社会の急速な変化や地域活性化の要請に対応する専門的職業人を育成するための取組を推進し、我が国の専門高校教育の底上げ・活性化を図る。					
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	<p>○目指せスペシャリスト 社会や地域のニーズに応じて、先導的なカリキュラムの開発や地域産業を生かした特徴的なプログラムの推進等、スペシャリスト育成のための取組を行う専門高校に対する支援を通じて、職業教育の拠点としての専門高校の活性化を図り、将来の専門的職業人を育成する。</p> <p>○地域産業の担い手育成プロジェクト 専門高校と地域産業界が連携して、生徒の現場実習や技術者等による学校での実践的指導等を通じて、ものづくりや食・くらしを支え地域産業を担う専門的職業人の育成を関係省庁(経済産業省、国土交通省、農林水産省)と共同で実施する。</p>					
実施状況	<p>○目指せスペシャリスト 指定校数:平成20年度34校、平成21年度32校</p> <p>○地域産業の担い手育成プロジェクト 指定地域数:平成20年度43地域、平成21年度56地域</p>					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	—	502	441	0	—
	執行額	—	424	355		
	執行率	—	84.5%	80.5%		
	総事業費(執行ベース)	—	424	355		
自己点検	支出先・ 用途の把 握水準・ 状況	<p>・契約締結に当たっては、都道府県から提出された所要額を精査し、事業に係る予算の適正な執行について、万全を期すよう通知している。</p> <p>・実施要項に基づき、事業実施校(地域)に対して職員による実地調査の実施等により、事業の進捗状況及び経理処理状況について確認し、適正に執行するよう指導した。</p> <p>・委託費の精算に当たっては、委託事業完了報告書のほか、支出を証する書類の提出を求め、用途(諸謝金及び旅費等)を確認し、委託費の額が確定した後、精算払を行った</p>				
	見直しの 余地	<p>・昨年度の事業仕分けの結果を踏まえ、自治体が地域の実情に応じて、主体的に事業が行えるような形態にするため補助事業化した。</p>				
予算 監 視 の 効 率 化	この事業については、地方の裁量度の向上を図るため、平成22年度予算において、発展的に学校・家庭・地域連携協力推進事業(No.35)のメニューとして転換している。					
補 記						

文部科学省
355百万円

諸謝金 0.53百万円
職員旅費 0.02百万円
委員等旅費 0.23百万円
庁費 0.03百万円 } を含む

〔専門高校と地域産業界の連携等により、先進的で特色ある教育活動を実践することを通じて、産業社会の急速な変化や地域活性化の要請に対応する専門的職業人を育成するための取組を推進し、我が国の専門高校教育の底上げ・活性化を図る。〕

〔 公募・委託 〕

〔 公募・委託 〕

A. 地域産業の担い手育成プロジェクト:264百万円
県道府市 (全56機関)

B. 目指せスペシャリスト:90百万円
県道府市(全32機関)

〔 地域産業を担う専門的職業人を育成
・生徒の現場実習
・技術者等による学校での実践的指導
・教員の現場研修
・企業等との共同研究 〕

〔 特色ある取組を行う専門高校を指定
・特色あるカリキュラム
・特許出願への挑戦
・技術・技能への習得
・高度資格への挑戦 等 〕

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につ
 いて記載する。
 使途と費目の
 双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.茨城県(平成21年度地域産業の担い手育成プロジェクト(ものづくり分野))

費目	使途	金額 (百万円)
借損料	六尺旋盤借上げ代等	4.4
消耗品費	生徒実習工具代等	2.8
旅費	教員研修旅費等	0.5
計		7.7

E.

費目	使途	金額 (百万円)
計		0

B.京都府(平成21年度目指せスペシャリスト・京都府立海洋高等学校)

費目	使途	金額 (百万円)
消耗品費	岩がき筏資材等	2.4
設備備品費	水質チェッカー等	2.0
諸謝金・旅費	運営指導員謝金、成果発表会旅費等	0.3
借損料・通信運搬費	トラック借上げ代、成果発表会郵 送費	0.1
印刷製本費	成果報告書作成費等	0.1
雑役務費	岩がき筏組立指導費	0.1
計		5.0

F.

費目	使途	金額 (百万円)
計		0

C.

費目	使途	金額 (百万円)
計		0

G.

費目	使途	金額 (百万円)
計		0

D.

費目	使途	金額 (百万円)
計		0

H.

費目	使途	金額 (百万円)
計		0

「複数支出先ブロック」の支出先一覧(上位10機関)

事業名:A. 専門的な職業系人材の育成推進事業(地域産業の担い手育成プロジェクト)(委託事業)

	支出先	支出額(百万円)
1	茨城県	7.7
2	愛媛県	7.4
3	北海道	6.7
4	山形県	6.7
5	京都府	6.5
6	山梨県	6.1
7	福岡県	6.1
8	長野県	6.0
9	岩手県	6.0
10	愛知県	5.9
∴	その他	199.1
合計		264

※表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計額は一致しない。

事業名:B. 専門的な職業系人材の育成推進事業(目指せスペシャリスト)(委託事業)

	支出先	支出額(百万円)
1	京都府	5.0
2	大阪市	5.0
3	大阪府	4.7
4	北海道	4.7
5	宮城県	4.6
6	新潟県	4.5
7	秋田県	4.5
8	千葉県	4.1
9	岐阜県	3.9
10	山梨県	3.6
∴	その他	45.7
合計		90

※表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計額は一致しない。